

結婚式特典ボイスドラマ

## 『結婚式後に初デート』

婚姻届けを出し、はれて正式な夫婦になった一色夫妻の、初めてのお外デート。今まで一色は何度も外に誘っていたけど、ヒロインはなんとなくそれを断り続けており、今日、ようやく二人でショッピングデートに繰り出せた。

SE:まちのちわめき

【ショッピングで歩き回ってたくたの二人が、カフェで休憩する一幕】

SE:くまこと座る

【3 カフェで隣り合って座る距離】

一色「楽しそうに」んんん！つかれた〜。

こんなに自分で歩き回るショッピング、生まれて初めてだよ」

【ヒロイン「じゃあ、どうやって買い物するの？」】

【1 ヒロインを見て】

一色「え？ どうって、

【斜め上を見る】そうだなあ。

お店の人が、僕が好きそうなものを選んで持ってきてくれるから、

【ヒロインを見る】その中から欲しいのを買う感じかな。あとは特注したり」

【ヒロイン「さすが御曹司」】

一色「御曹司と言うか……

恩恵はあったけど、窮屈でもあったかも。

今日君と一緒にいるんなお店を見て回って、こういう買い物って、すごく楽しいなと思ったよ。

見たことないものいっぱいだし、知らないブランドだらけだし」

【1】

一色「何より、君が何を見て喜ぶのか、  
どんなものを欲しがるのか、  
今日だけでいろんなことが知れたしね。  
ああ、一緒にお出かけっていいなあ。  
毎日君といろんなところに出かけたい」

【ヒロイン「毎日は疲れちゃうよ」と、そっぽを向く】

SE：衣擦れ

【3】

一色「確かに、毎日はやりすぎかもね。  
イベント感も大事にしたいし……  
ああ、でも、君とやりたいことが多すぎる！  
なんでもっと早く君と出会えなかったんだろう。  
君と幼馴染ならよかったのに」

【ヒロイン、軽く噴き出す】

一色「少し拗ねたように」あ、笑った！  
……【一転して幸せそうに】かわいい♡」

【ヒロイン、一色を見て「楽しそうだね」と言う】

【1】

一色「ん？ もちろん楽しいよ？  
君と一緒にいて、楽しくないはずがない。  
しかも、君も楽しそうに笑ってくれてるんだ。  
それが一番楽しいし、一番うれしい」

一色「知り合いにね、奥さんのことが大事すぎて、  
家の外にもめったに出さないやつがいるんだけど、  
それで幸せと言えるのかなって……」

【1】

一色「真剣に」僕は、君の幸せが一番大事。

この前は強引なこととして怖がらせちゃったし、

もう少しやり方もあったなって今なら思えるけど……

もう二度と、君を怖がらせたり、苦しませたりしないって誓うよ」

一色「ね、キスしていい？

唇に軽く、ちゅっ♡て

付き合いたての恋人みたいに」

【ヒロイン「いいよ」】

【1 近づいて】

一色「目、閉じて…… 【軽くキス】」

SE…衣擦れ

一色「……ふふ。

なんだか、少し恥ずかしいね。

初恋の人とする、

初めてのキスみたいにドキドキする」

一色「ねえ、僕たちは……というか、

僕が一方的にだけど……

いろいろなものをすっ飛ばして、

無理やり夫婦になったでしょう？

だからこんな風に、君と一つずつやり直したいんだ。

僕と君はもう夫婦だけど……

もう一度結婚してもいいって思うくらい、

君を僕に夢中にさせてみせるよ」

【ヒロイン「できるかなあ？」】

【1】

一色「面白がるように」ん？ できないと思う？

【7 耳元でささやく】 いいよ。じゃあ賭けようか」

【7 耳元でささやく】

一色「じゃあ、僕が賭けに勝ったら、

君からのプロポーズの言葉を聞かせてほしい。

奏君、結婚して♡って。

もし僕が賭けに負けたら……

んー。どうしようかな。君はどうしてほしい？」

【ヒロイン望みを言う】

【7 耳元でささやく】

一色「いいよ。じゃあそうしよう。

【このセリフ立ててください】 楽しみだね、賭けの結果。【耳にキス】

おわり